

平成 29 年度委託研修の開催

1) 【医療機関職員を対象とした研修】

①平成 29 年度 医療事故調査制度にかかる「管理者・実務者セミナー」

(日本医師会へ委託)

(1)	平成 29 年 10 月 2 日(月)	東京会場	参加者	122 名
(2)	〃	10 月 18 日(水)	青森会場	参加者 59 名
(3)	〃	11 月 2 日(木)	高松会場	参加者 52 名
(4)	〃	11 月 16 日(木)	帯広会場	参加者 52 名
(5)	〃	11 月 30 日(木)	金沢会場	参加者 66 名
(6)	〃	12 月 14 日(木)	京都会場	参加者 216 名
(7)	〃	12 月 22 日(金)	鹿児島会場	参加者 161 名
			合計	728 名

②【歯科医療関係者を対象とした研修】 (日本歯科医師会へ委託)

平成 29 年度「医療事故調査制度研修会」

(1) 平成 30 年 1 月 21 日(日) 東京会場 参加者 112 名

2) 【支援団体職員を対象とした研修】

①平成 29 年度 「支援団体統括者セミナー」(日本医師会へ委託)

東日本 平成 30 年 1 月 13 日(土)、14 日(日) 東京会場 参加者 59 名

西日本 平成 30 年 1 月 27 日(土)、28 日(日) 広島会場 参加者 54 名

1) 医療機関の職員を対象とした研修

科学性・論理性・専門性を伴った医療事故調査を行うための知識等を修得するために、研修の実施を医療機関において医療事故調査に係わる方を対象として公募し、公益社団法人日本医師会および公益社団法人日本歯科医師会に委託した。

①公益社団法人日本医師会へ委託

平成 29 年度 医療事故調査制度にかかる「管理者・実務者セミナー」

医療事故調査を行うにあたっての知識及び技能の習得、医療事故調査制度を牽引する各医療機関の管理者、実務者の養成を目的とした研修。今年度は開催都市を変更した。

(開催日)

平成 29 年 10 月 2 日 (東京)、平成 29 年 10 月 18 日 (青森)、平成 29 年 11 月 2 日 (高松)
平成 29 年 11 月 16 日 (帯広)、平成 29 年 11 月 30 日 (金沢)
平成 29 年 12 月 14 日 (京都)、平成 29 年 12 月 22 日 (鹿児島)

カリキュラム及び講師

13:00~13:10	開講挨拶 横倉 義武 (日本医師会長)
13:10~13:30	医療事故調査制度の概要 【東京・青森・帯広・金沢・京都・鹿児島】 名越 究 (厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長) 【高松】 芝田 おぐさ (厚生労働省医政局総務課医療安全推進室医療安全対策調整官)
13:30~14:25	医療事故報告における判断①演習 【東京・青森・帯広・金沢・京都・鹿児島】 山口 徹 (日本医療安全調査機構顧問医療事故調査・支援事業部部長) 【高松】 南須原 康行 (北海道大学病院 医療安全管理部長教授)
14:25~14:45	医療事故報告における判断②整理 【東京】 山口 徹 (日本医療安全調査機構顧問医療事故調査・支援事業部部長) 【青森・高松・帯広・金沢・京都・鹿児島】 木村 壯介 (日本医療安全調査機構 常務理事)
14:55~15:25	医療事故調査の要点

	【東京・帯広・鹿児島】 宮田 哲郎（国際医療福祉大学教授/総合調査委員会委員長） 【青森・金沢・京都】 山口 徹（日本医療安全調査機構顧問医療事故調査・支援事業部部長） 【高松】 南須原 康行（北海道大学病院 医療安全管理部長教授）
15：25～16：10	医療事故調査制度における医療機関管理者の役割 上野 道雄 （日本医師会医療安全対策委員会副委員長・福岡県医師会副会長）
16：20～17：05	調査実務担当者の視点から 【東京・青森・金沢・京都】 南須原 康行（北海道大学病院 医療安全管理部長教授） 【高松・帯広】 浜野 公明（千葉県がんセンター副病院長） 【鹿児島】 松村 由美（京都大学医学部附属病院 医療安全管理室長教授）
17：05～17：25	質疑応答、まとめ
17：25～17：30	閉講挨拶 日本医師会

受講者(728名)：医師 223名、歯科医師 6名、薬剤師 22名、診療放射線技師 3名、臨床検査技師 11名、臨床工学技士 15名、看護師 269名、事務職 163名、その他 16名

②公益社団法人日本歯科医師会へ研修委託

平成 29 年度「医療事故調査制度研修会」

歯科の特殊性を網羅した事例を用い、以下と適切な連携の在り方、また院内調査に対する支援と報告書の作成まで、全国の歯科医療機関に関わる医療関係者の人材を育成することを目的とした研修。

（開催日）平成 30 年 1 月 21 日（東京）

カリキュラム及び講師

10：30～10：32	開会 日本歯科医師会理事 森口 浩充
10：32～10：38	挨拶 日本歯科医師会会長 堀 憲郎 日本歯科医学会連合理事長 住友 雅人
10：38～10：47	来賓挨拶 厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長 名越 究 日本医療安全調査機構理事長 高久 史磨 日本医師会常任理事 今村 定臣
10：47～12：07	①「医療事故調査制度について」(20分)

	講師 厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長 名越 究 ②「医療事故の判断および調査分析について」(30分) 講師 日本医療安全調査機構常務理事 木村 壯介 ③「医療事故調査制度 病院管理者・支援団体の立場で」(30分) 講師 日本医師会医療安全対策委員会副委員長・ 福岡県医師会副会長 上野 道雄
13:00～15:30	①歯科における対応事例(医療事故発生時における病院連携の対応、とくに病院歯科における対応事例)(30分) 1) 診療所における対応事例(10分) 講師 日本歯科医師会常務理事 三井 博晶 2) 病院における対応事例(20分) 講師 日本歯科医学会連合専務理事 今井 裕 ②ビデオ研修(聞き取り)(15分) ③グループワーク(初期対応、論点整理、報告書の作成までの流れ)(90分) 講師 日本歯科医学会連合専務理事 今井 裕 ④質疑応答(15分)
15:30～15:50	発表
15:50～16:20	質疑応答
16:20～16:25	総括 日本歯科医学会連合専務理事 今井 裕
16:25～16:30	閉会 日本歯科医師会常務理事 三井 博晶

受講者(112名): 歯科医師 110名、看護師 1名、事務職 1名

2) 支援団体の職員向けの研修

①公益社団法人日本医師会へ研修委託

平成 29 年度 「支援団体統括者セミナー」

医療事故調査を行うにあたっての知識及び技能の習得に加え、医療事故調査制度を牽引する各地域のリーダーを育成し、標準的な考え方や調査方法が各地で波及することを目的にした研修。今年度は2日連続での研修とし、2か所(東京、広島)で開催した。

(開催日)

平成 30 年 1 月 13 日・14 日 (東京)

平成 30 年 1 月 27 日・28 日 (広島)

カリキュラム及び講師

<1日目>

時間	内容	講師
10:30~10:40	開講挨拶	日本医師会 会長 横倉 義武 * 日本医療安全調査機構理事長 高久 史磨 (* 東京のみ)
10:40~10:45	資料確認	事務局
10:45~11:05 (20分)	【講義】 医療事故調査制度の概要	厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長 名越 究
11:05~12:05 (60分)	【演習】 医療事故報告における判断	【東京】 北海道大学病院 医療安全管理部教授 南須原 康行 【広島】 日本医療安全調査機構顧問医療事故調査・支援事業部部長 山口 徹
12:05~12:25 (20分)	【講義】 医療事故報告における判断	日本医療安全調査機構 常務理事 木村 壯介
12:25~13:25	昼 食 休 憩	
13:25~13:55 (30分)	【講義】 初期対応、情報収集・整理	北海道大学病院 医療安全管理部教授 南須原 康行
13:55~14:25 (30分)	【講義】 死因の検証・分析	日本医師会医療安全対策委員会副委員長・ 福岡県医師会 副会長 上野 道雄
14:25~14:55 (30分)	【講義】 調査分析	名古屋大学附属病院 副院長 長尾 能雅
14:55~15:25 (30分)	【講義】 報告書の書き方	山王メディカルセンター 血管病センター長 宮田 哲郎
15:25~15:35	休 憩	
15:35~15:45 (10分)	【GWの説明】 自己紹介	北海道大学病院 医療安全管理部教授 南須原 康行
15:45~16:35 (50分)	①情報の収集・整理 【GW】	
16:35~17:15 (40分)	【発表・討議】	
17:15~17:30 (15分)	1日目質疑応答	日本医師会常任理事 今村 定臣

<2日目>

時間	内容	講師
10:00～10:40 (40分)	②死因の検証・分析 【GW】	日本医師会医療安全対策委員会副委員長・ 福岡県医師会 副会長 上野 道雄
10:40～11:20 (40分)	【発表・討議】	
11:20～12:00 (40分)	③検証・分析 【GW】【発表・討議】	名古屋大学附属病院 副院長 長尾 能雅
12:00～13:00	昼 食 休 憩	
13:00～13:40 (40分)	④報告書のまとめ方 【GW】	山王メディカルセンター 血管病センター長 宮田 哲郎
13:40～14:00	休 憩	
14:00～14:40 (40分)	【発表・討議】	山王メディカルセンター 血管病センター長 宮田 哲郎
14:40～15:20 (40分)	調査報告書についての解説	名古屋大学附属病院 副院長 長尾 能雅
15:20～15:50 (30分)	研修全体の質疑応答	日本医療安全調査機構 顧問 山口 徹
15:50～16:00 (10分)	閉講挨拶	日本医師会 医療安全対策委員会委員長 平松 恵一

受講者

東京（59名）：都道府県医師会担当役員（医師）20名、基幹病院等代表者（医師）20名、
地域看護職代表者（看護師）19名

広島（54名）：都道府県医師会担当役員（医師）18名、基幹病院等代表者（医師）18名、
地域看護職担当者（看護師）18名